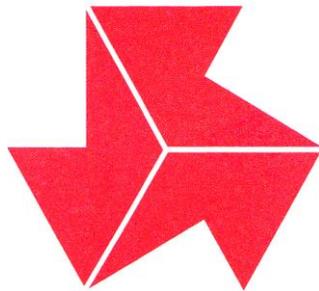


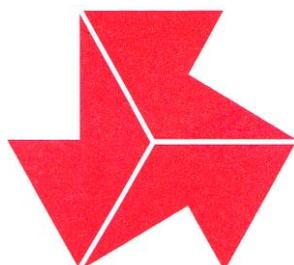
第71回 東海高等学校総合体育大会空手道競技

令和6年 6月22日・23日
郡上市総合スポーツセンター



- 主 催 東海高等学校体育連盟
岐阜 三重 愛知 静岡 各県教育委員会
- 後 援 公益財団法人 岐阜県体育協会
- 主 管 岐阜県高等学校体育連盟 空手道専門部
岐阜県空手道連盟
- 協 賛 菅公学生服株式会社

高体連マークのいわれ



このマークは、全国高体連が発足して間もなく制定されたもので、若人の力（K R A F T）、技（K U N S T）、明朗な精神（K L A R H E I T）を示すドイツ語の頭文字を組み合わせたものである。

競技は力であり、進歩は技の練磨にまつ。そして競技者は、つねに明朗な精神をもってこれに当たらなければならない。

高体連旗となって、全国大会をはじめ、高体連主催の大会はいつも頭上にひるがえるこのマークをみて、この意味をかみしめたいものである。

大会競技役員

大会委員長	鈴木 彰 (岐阜・池田)	
大会副委員長	山本 順三 (三重・川越)	鈴木 研吾 (愛知・人間環境大学附属岡崎)
	山本 政治 (静岡・静岡理工科大学静岡北)	
競技委員長	佐藤 真啓 (愛知・人間環境大学附属岡崎)	
実行委員長	吉田 一幸 (岐阜・県立岐阜商業)	
実行副委員長	羽場 勝弘 (三重・四日市商業)	赤坂 貴輝 (愛知・名古屋たちばな)
	高橋 晴久 (静岡・静岡理工科大学静岡北)	
審判長	佐藤 広志 (愛知・名古屋工学院)	
副審判長	細矢 真人 (静岡・御殿場西)	羽場 勝弘 (三重・四日市商業)
	赤坂 貴輝 (愛知・名古屋たちばな)	
審判員	岐阜：濱 勝康 (県立岐阜商業)	金子 浩士 (県立岐阜商業)
	飯田 民夫 (岐阜高専)	山口 聡孔 (済美)
	石山 元紀 (鶯谷)	早川 洋平 (加納)
	松下 哲哉 (岐阜高専)	
	三重：秋田 真和 (桑名工業)	羽場 勝弘 (四日市商業)
	酒井 佑紀 (川越)	秋田 大輝 (川越)
	愛知：赤坂 貴輝 (名古屋たちばな)	貫名 正樹 (東邦)
	滝澤 雄紀 (人間環境大学附属岡崎)	中野 亜美 (名古屋工学院)
	上辻 光人 (清林館)	黄木 信太郎 (星城)
	佐藤 広志 (名古屋工学院)	
	静岡：鈴木 英武 (加藤学園)	高橋 英司 (常葉大菊川)
	塚本 祐基 (常葉大菊川)	細矢 真人 (御殿場西)
	奥 美咲 (御殿場西)	高橋 晴久 (静岡理工科大静岡北)
	村田 有弥 (浜松開誠館)	石井 稔大 (東海大学附属静岡翔洋)
総務	日比 伸也 (池田)	
各種会議進行	永治 健二 (岐阜聖徳学園)	
受付	加藤 宏二 (県立岐阜商業)	
本部記録・表彰	日比 伸也 (池田)	船坂 飛馬 (池田)
進行委員	船坂 飛馬 (池田)	日比 伸也 (池田)
コート主任	tatami 1 加藤 宏二 (県立岐阜商業)	tatami 2 島崎 司 (済美)
招集	大塚 礼之 (鶯谷)	
大会ドクター	岐阜県スポーツドクター協議会	
会場準備	岐阜県	

開・閉会式 次第

開会式

6月22日(土)

- 1 役員・選手整列
- 2 開会通告
- 3 開会宣言
- 4 優勝旗返還
- 5 大会委員長挨拶
- 6 審判長注意
- 7 選手宣誓
男子 済美高等学校
女子 済美高等学校
- 8 諸注意
- 9 閉会通告
- 10 役員・選手退場

閉会式

6月23日(日)

- 1 役員・選手整列
- 2 開会通告
- 3 成績発表・表彰
- 4 大会委員長挨拶
- 5 閉会宣言
- 6 閉会通告
- 7 役員・選手退場

開・閉会式隊形

本部(ステージ)

静 岡	三 重	愛 知	岐 阜
--------	--------	--------	--------

競技補助員

- 受付 県立岐阜商業
コート係 tatami 1 : 済美
Tatami 2 : 県立岐阜商業
会場設営 岐阜県の高等学校 及び 保護者

競技日程

6月22日(土)

9:00~10:30	会場準備
10:30~12:00	東海地区役員会 ①
10:30~	受付・公式練習・個人形受付(形名申請)
12:00~12:30	引率・監督・審判会議
13:00~13:15	開会式
13:20~14:10	女子個人形第1ラウンド (Tatami①、②)
14:10~15:00	男子個人形第1ラウンド (Tatami①、②)
15:10~15:45	女子個人組手1回戦 (Tatami①、②)
15:45~16:20	男子個人組手1回戦 (Tatami①、②)
16:20~16:40	女子個人組手2回戦 (Tatami①、②)
16:40~17:00	男子個人組手2回戦 (Tatami①、②)
17:00~17:10	個人女子組手3回戦 (Tatami①、②)
17:10~17:20	男子個人組手3回戦 (Tatami①、②)
17:20~17:30	女子個人組手準決勝 (Tatami①、②)
17:30~17:40	男子個人組手準決勝 (Tatami①、②)
17:45~17:50	女子個人組手決勝 (Tatami①)
17:50~17:55	男子個人組手決勝 (Tatami①)
	東海地区役員会 ②

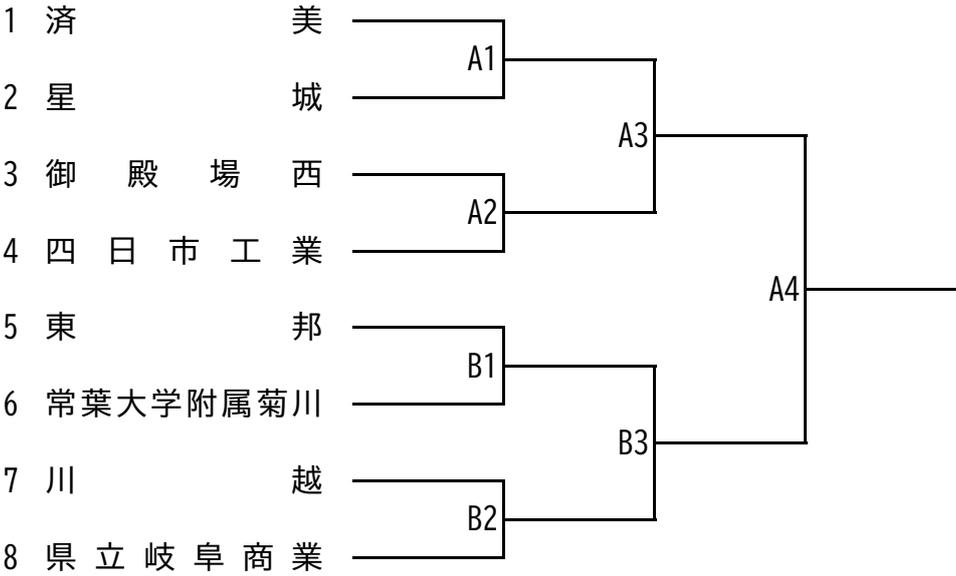
6月23日(日)

8:45~	開館
9:00~	受付・個人形受付(形名申請)
9:00~ 9:20	審判員打合せ会議
9:25~ 9:35	開始式
9:40~10:05	女子個人形第2ラウンド (Tatami①、②)
10:05~10:30	男子個人形第2ラウンド (Tatami①、②)
10:30~10:40	女子個人形3位決定戦 (Tatami①、②)
10:40~10:50	男子個人形3位決定戦 (Tatami①、②)
10:50~11:00	女子個人形決勝 (Tatami①)
11:00~11:10	男子個人形決勝 (Tatami①)
11:20~12:10	女子団体組手1回戦 (Tatami①、②)
12:10~13:00	昼食
13:00~13:50	男子団体組手1回戦 (Tatami①、②)
13:50~14:15	女子団体組手準決勝 (Tatami①、②)
14:15~14:40	男子団体組手準決勝 (Tatami①、②)
14:40~15:00	女子団体組手決勝 (Tatami①)
15:00~15:20	男子団体組手決勝 (Tatami①)
15:35~16:00	閉会式 後、東海地区役員会 ③

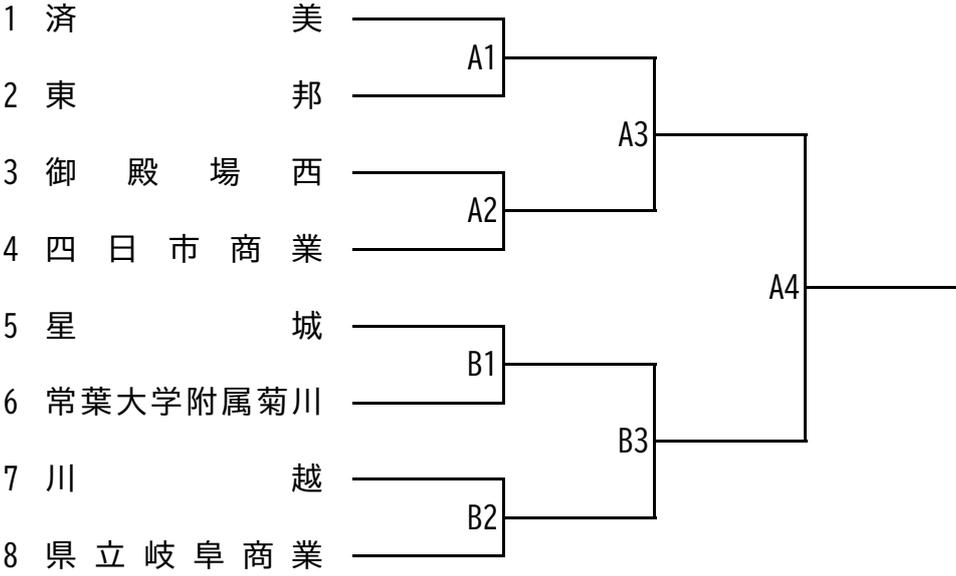
出場校一覧表

	No.	学校名	男子			女子		
			組手		形	組手		形
			団体	個人	個人	団体	個人	個人
岐阜	1	済美	○	7	3	○	8	3
	2	県立岐阜商業	○	1		○		1
	3	鶯谷			1			
三重	4	川越	○	5	2	○	4	
	5	四日市工業	○	1	1			
	6	四日市商業				○	3	2
	7	四日市		1	1			
	8	尾鷲		1				
	9	三重					1	1
	10	セントヨゼフ女子学園						1
愛知	11	東邦	○	5		○	1	1
	12	星城	○	3	2	○	7	1
	13	名城大学付属			1			
	14	清林館			1			
	15	金城学院						1
静岡	16	御殿場西	○	4	2	○	2	3
	17	常葉大学付属菊川	○	2	1	○	4	1
	18	浜松開誠館		1	1		2	
	19	加藤学園		1				
合計			8	32	16	8	32	15

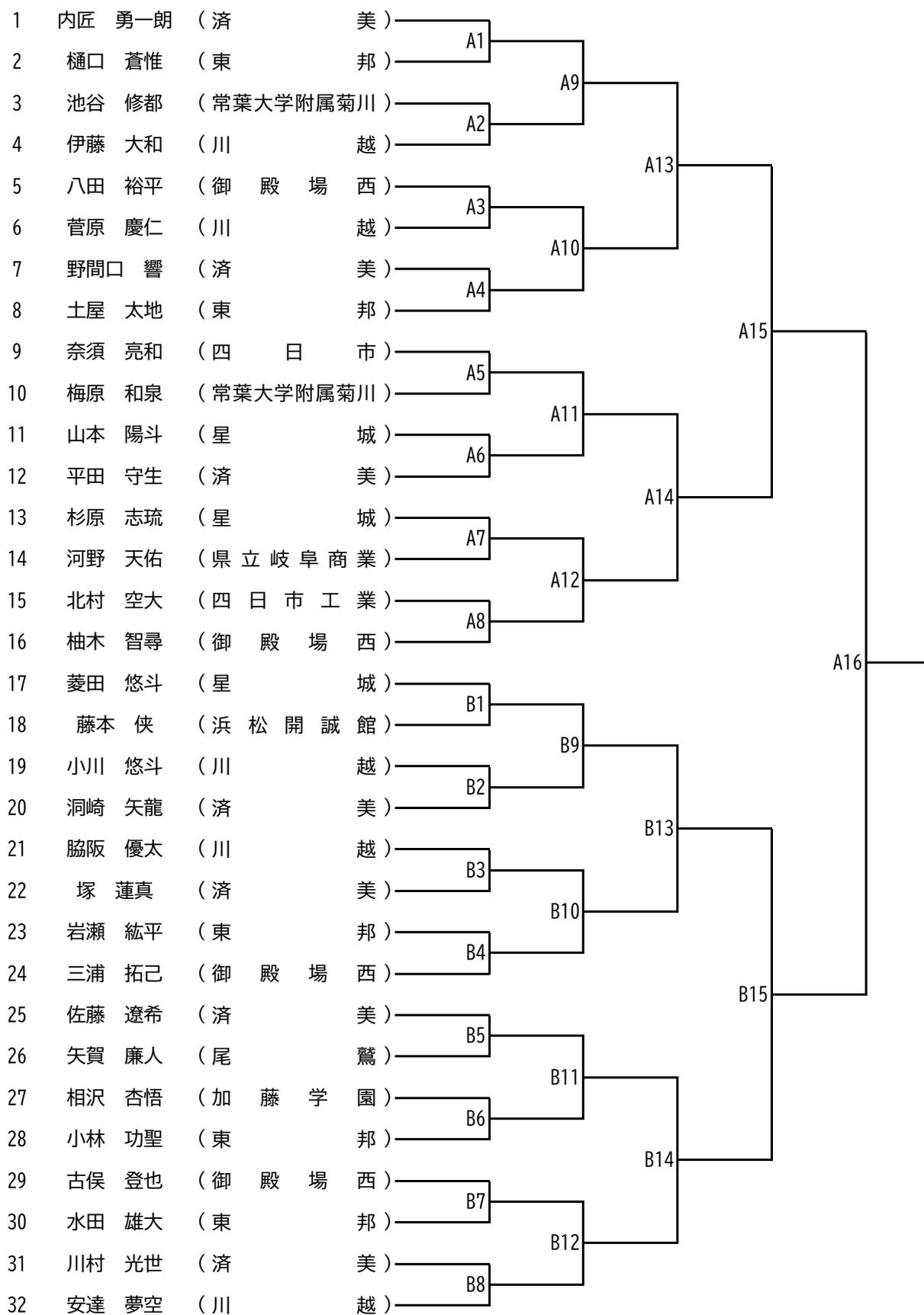
男子団体組手



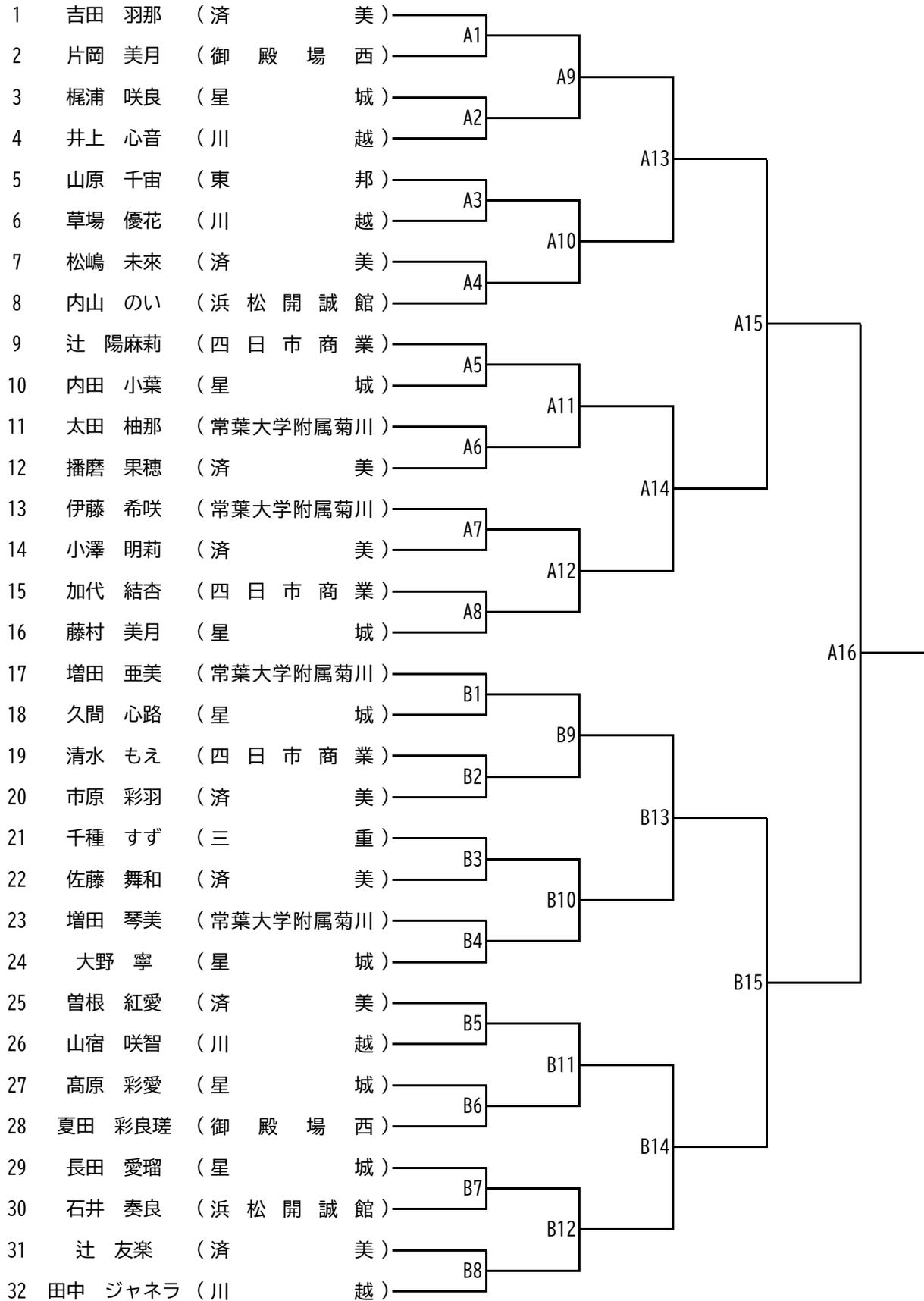
女子団体組手



男子個人組手



女子個人組手



男子個人形

決勝ラウンド

	氏名	高等学校名	県名	形名	得点	順位
A1位						
B1位						

3位決定戦ラウンド

	氏名	高等学校名	県名	形名	得点	順位
[A2位					
	B3位					
[A3位					
	B2位					

第2ラウンド (上位3名進出)

		氏名	高等学校名	県名	形名	得点	順位
A ブ ロ ック	1						
	2						
	3						
	4						
B ブ ロ ック	1						
	2						
	3						
	4						

第1ラウンド (上位4名進出)

		氏名	高等学校名	県名	形名	得点	順位
A ブ ロ ック	1	杉山 悠大	浜 松 開 誠 館	静岡			
	2	久保 昊太郎	清 林 館	愛知			
	3	須原 羽琉	川 越	三重			
	4	高内 陸豊	済 美	岐阜			
	5	夏 虎太郎	星 城	愛知			
	6	毛利 瑛	鶯 谷	岐阜			
	7	不知 迅	常葉大学附属菊川	静岡			
	8	奈須 亮和	四 日 市	三重			
B ブ ロ ック	1	赤堀 悠真	済 美	岐阜			
	2	脇阪 優太	川 越	三重			
	3	遠藤 仁貴	星 城	愛知			
	4	芹沢 奏音	御 殿 場 西	静岡			
	5	北村 空大	四 日 市 工 業	三重			
	6	今 勇絆	御 殿 場 西	静岡			
	7	米原 良真	済 美	岐阜			
	8	丹羽 壮真	名城大学附属	愛知			

女子個人形

決勝ラウンド

	氏名	高等学校名	県名	形名	得点	順位
A1位						
B1位						

3位決定戦ラウンド

	氏名	高等学校名	県名	形名	得点	順位
[A2位					
	B3位					
[A3位					
	B2位					

第2ラウンド（上位3名進出）

		氏名	高等学校名	県名	形名	得点	順位
A ブ ロ ック	1						
	2						
	3						
	4						
B ブ ロ ック	1						
	2						
	3						
	4						

第1ラウンド（上位4名進出）

		氏名	高等学校名	県名	形名	得点	順位
A ブ ロ ック	1	生田 徠珠	セントヨゼフ女子学園	三重			
	2	山田 琥珀	御殿場西	静岡			
	3	浅井 梓恵奈	金城学院	愛知			
	4	藤井 爽花	済美	岐阜			
	5	酒井 春姫	御殿場西	静岡			
	6	西垣 瞳生	県立岐阜商業	岐阜			
	7	辻 陽麻莉	四日市商業	三重			
	8	横井 歩夢	東邦	愛知			
B ブ ロ ック	1	室伏 優衣	済美	岐阜			
	2	(棄権)	-	愛知			
	3	佐藤 小春	御殿場西	静岡			
	4	千種 すず	三重	三重			
	5	宮ノ腰 優鈴	星城	愛知			
	6	北浦 紫乃	四日市商業	三重			
	7	前田 菜里	済美	岐阜			
	8	高塚 彩夏	常葉大学附属菊川	静岡			

男子団体組手出場者名簿

岐阜

済美高等学校		
監督氏名	山口 聡孔	
No.	選手氏名	学年
1	平田 守生	3
2	野間口 響	3
3	内匠 勇一郎	2
4	塚 蓮真	2
5	佐藤 遼希	2
6	洞崎 矢龍	2
7	川村 光世	1
8	千葉 康二郎	1

岐阜

県立岐阜商業高等学校		
監督氏名	金子 浩士	
No.	選手氏名	学年
1	加藤 大馳	3
2	瀬戸口 昌	3
3	佐久間 駿	3
4	井上 日陽	3
5	河野 天佑	3
6	松井 勇摩	2
7	岡田 瑛翔	2
8	河野 詩音	1

三重

川越高等学校		
監督氏名	酒井 佑紀	
No.	選手氏名	学年
1	安達 夢空	3
2	脇坂 優太	3
3	菅原 慶仁	3
4	伊藤 大和	3
5	小川 悠斗	3
6	佐藤 奏斗	2
7	清水 翔瑛	2
8	樋口 聖真	2

三重

四日市工業高等学校		
監督氏名	森下 夢月	
No.	選手氏名	学年
1	北村 空大	3
2	小野 颯之	2
3	伊藤 暖生	2
4	世古 真大	2
5	井村 奏太	2
6	中村 晃太	2
7	上林 祐太	1
8	二村 祐斗	1

愛知

東邦高等学校		
監督氏名	貫名 正樹	
No.	選手氏名	学年
1	樋口 蒼惟	3
2	小林 功聖	3
3	林 虎鉄	3
4	水田 雄大	3
5	岩瀬 紘平	2
6	小坂井 辰嘉	2
7	土屋 太地	2
8	山口 竜之介	2

愛知

星城高等学校		
監督氏名	黄木 信太郎	
No.	選手氏名	学年
1	伊藤 万桜	3
2	加藤 真人	3
3	金澤 志遠	3
4	永坂 大樹	3
5	中野 勇侍	3
6	菱田 悠斗	3
7	水野 煌己	2
8	水野 寧逢	1

静岡

御殿場西高等学校		
監督氏名	奥山 大輝	
No.	選手氏名	学年
1	小椋 優心	3
2	八田 裕平	3
3	三浦 拓己	3
4	山田 翔偉	3
5	山中 優夢	3
6	柚木 智尋	3
7	後藤 琉斗	2
8	古俣 登也	2

静岡

常葉大学付属菊川高等学校		
監督氏名	小田 峻也	
No.	選手氏名	学年
1	太田 生吹	3
2	澤入 和輝	3
3	田中 天星	3
4	梅原 和泉	3
5	漆畑 怜	3
6	河守 信満	2
7	池谷 修都	2
8	久延 彬	2

女子団体組手出場者名簿

岐阜

済美高等学校		
監督氏名	山口 聡孔	
No.	選手氏名	学年
1	福崎 彩華	3
2	吉田 羽那	3
3	曾根 紅愛	3
4	松嶋 未來	3
5	播磨 果穂	2
6	佐藤 舞和	2
7	小澤 明莉	1
8	市原 彩羽	1

岐阜

県立岐阜商業高等学校		
監督氏名	金子 浩士	
No.	選手氏名	学年
1	西垣 瞳生	3
2	糸魚川 那桜	2
3	土屋 璃芳子	2
4	中嶋 彩愛	1
5	野村 凜果	1
6	玉置 芽衣	1
7		
8		

三重

川越高等学校		
監督氏名	酒井 佑紀	
No.	選手氏名	学年
1	井上 心音	3
2	山宿 咲智	3
3	和田 恭歌	3
4	津田 案利	3
5	三宅 紗姫	3
6	草場 優花	3
7	田中 ジャネラ	2
8	田中 美緒	2

三重

四日市商業高等学校		
監督氏名	馬場 勝弘	
No.	選手氏名	学年
1	清水 もえ	3
2	辻 陽麻莉	3
3	山下 瑚華	2
4	坂倉 千咲子	2
5	湯川 かの	2
6	城田 真穂	2
7	伊藤 奈津	2
8	落合 琉衣	1

愛知

星城高等学校		
監督氏名	黄木 信太郎	
No.	選手氏名	学年
1	大野 寧	3
2	藤村 美月	3
3	梶浦 咲良	2
4	久間 心路	2
5	長田 愛瑠	2
6	小野原 佳利茄	1
7	鈴木 さくら	1
8	林 さくら	1

愛知

東邦高等学校		
監督氏名	貫名 正樹	
No.	選手氏名	学年
1	山原 千宙	3
2	遠藤 緋莉	3
3	横井 歩夢	3
4	高村 安佳里	2
5		
6		
7		
8		

静岡

御殿場西高等学校		
監督氏名	奥山 大輝	
No.	選手氏名	学年
1	岡田 颯	3
2	夏田 彩良瑳	3
3	成澤 美咲	3
4	畑 凜	3
5	堀 実優	3
6	穴戸 珠子	2
7	片岡 美月	1
8	片岡 優月	1

静岡

常葉大学付属菊川高等学校		
監督氏名	小田 峻也	
No.	選手氏名	学年
1	伊藤 希咲	3
2	太田 柚那	3
3	増田 琴美	2
4	榛村 柚芭	2
5	渡邊 梨実	2
6	糸田 美咲	2
7	増田 亜美	1
8	新聞 詩都瑠	1

大会申し合わせ事項（2023.2.13改定）

全国高等学校体育連盟空手道専門部

I. 選手の服装と頭髪等

[1] 空手道衣

- 1) 空手道衣は白無地一色とし、落書きやふちどりのあるものは禁止する。空手道衣上下には高体連指定ラベル（黒色）が貼っていること。また、帯の色は白・茶・黒いずれかとし、ゴムやマジックテープなどを付けることは禁止する。
- 2) 空手道衣の左胸に入れる校名は、次の基準による。
 - ① 一文字の大きさは5cm×5cm～7cm×7cmとする。（縦書で全体の大きさ7cm×15cm程度）
 - ② 字体は丸ゴシック・行書・楷書の範囲とする。
 - ③ 文字の色は黒又は紺又はスクールカラーとする。但し、色を合わせて使うことはできない。
 - ④ 「～高」は必ずしも入れなくてよい。
 - ⑤ 個人名の刺繍を入れる場合は黒色とし、姓(名字)又はフルネームであることが望ましい。（個人名はなくてもよい）
 - ⑥ 指定箇所以外の刺繍は禁止する。
 - ⑦ 業者メーカー刺繍については全空連が認めるようになったのでそれに準じます。
- 3) 空手道衣の左袖上腕部に入れる都道府県名は、次の基準による。
 - ① 一文字の大きさは5cm×5cm～7cm×7cmとする。
 - ② 都・府・県の文字は入れなくてよい。
 - ③ 字体・文字の色については、上記2)の②③⑤に準ずる。
- 4) 各競技では、赤青帯を着用する。（帯は個人または学校で用意をすること。）

赤青帯には全空連検定ラベルと高体連指定ラベル（灰色）の両方を貼っていること。
帯への刺繍は一切しないことが望ましいが、全空連大会で認められていることもあるので、入れる場合は、下記の通りとする。

所属名「〇〇高等学校空手道部」、「〇〇高等学校」、「〇〇県高体連」、「全国高等学校体育連盟」、「全日本空手道連盟」

この類とし、会派流派名や道場名は不可とする。

もう片方は名前。なお、テーピングテープ等を帯に巻き、刺繍を隠す行為は認めない。

刺繍の色は、金色又は銀色とする。
- 5) ズボンの空きは、ズボン全長にわたって、ズボンと脚との間（シンガードを付けずに、ズボンを片側に寄せた状態）が8cmから20cmでなければならない。（「気をつけ」の状態を判断する。）

[2] 選手の頭髪等

- 1) 男子はスポーツマンらしい頭髪にし、長くても「まゆげ」にかからず、「耳」が見え、「エリアシ」が見えるように整髪する。
- 2) パーマ、リーゼント、ソリ、ヒゲ、染色、脱色を禁止する。
- 3) 女子は、ヘアピン等の危険物の使用及びリボン・鉢巻きの使用を禁止する。空手道衣の下は白無地のTシャツとする。（但し、ワンポイント校名もしくはワンポイントのロゴ入りは認める）

II. 組手競技では男子5点・女子4点の安全具を必ず着用すること。

- 1)ニューメンホーⅥ及びⅦ(全空連検定のもの)
- 2)拳サポーター赤・青(高体連指定のもの)
- 3)ボディプロテクター(高体連指定のもの)
- 4)シンガード・インステップガード(高体連指定のもの)
- 5)セーフティカップ(男子のみ)・・・空手道衣の下に着用すること。

※違反者の参加は反則負けとなる。(1分間ルール適用)

※マウスピースを使用してもよい(任意)。ただし、色は白色か透明なものとする。

III. 組手競技・形競技ともにメガネ、コンタクトレンズ(ハード)の使用は禁止とする。但し、コンタクトレンズ(ソフト)の使用は、個人の責任において認める。

IV. 負傷及び再発防止のための包帯、サポーター・テーピングの使用を許可する。但し、次の条件を満たすものであること。

- 1)攻撃および防御強化のために使用してはならない。
- 2)相手に危害を及ぼすようなものを中に入れてはならない。
- 3)装着不備により、競技をしばしば中断させないこと。
- 4)テープの色は、白またはベージュ系の2色のみとする。
- 5)サポーターの色は、白またはベージュ系の2色のみとするが、膝についてはこの限りではない。
- 6)テープとサポーターの同一箇所への兼用は禁止する。
- 7)清潔な物であること。

[注] あくまでも選手の安全と再発予防のため、軽度の疾病者を対象としたものであり、常識を逸脱するような内容の者及び重傷の出場者を許可するものではない。

※上記に違反した者は当該競技種目のみ反則負けとする。

V. 組手競技

- 1)申し合わせ事項II.において指定された安全具を必ず着用すること。
- 2)団体競技において、登録されたメンバーの枠の中で、各回戦毎のオーダーの変更はできる。但し、試合毎にオーダー票を提出すること。提出後の変更は認めない。
- 3)団体競技は、1・2回戦は全員試合を行うが、3回戦以降は勝敗が決まった段階で試合を終了する。
- 4)団体競技は、規定の過半数の選手で成立する。エントリーは自由に配置できる。
- 5)一度棄権した選手は、以降の当該種目のみ出場できない。
- 6)組手競技に於ける危険回避(事故防止)のための遵守事項。
 - ①メンホーは皮膚の一部であり、メンホーの開口部に手を入れたり、掴んだり、押したり、それに関連する動作は全て禁止でペナルティが課せられる。
 - ②メンホーの装着は仕様に従い、しっかり装着すること。
- 7)倒した、あるいは倒れた相手に対する蹴り技は認められるが、必要以上の加撃がないように充分注意すること。
- 8)ジュニアカデットルールで実施する。

VI. 形競技

- 1)個人形・団体形ともに得点制とする。
 - 2)個人形競技の第1ラウンドは(公財)全日本空手道連盟第1・2指定形とする。第2ラウンド以降は(公財)全日本空手道連盟得意形とし一度使った形は使えない。最低4つの形が必要。
 - 3)団体形競技の第1ラウンドと第2ラウンドは(公財)全日本空手道連盟第1・2指定形とし繰り返してもよい。第3ラウンド以降は(公財)全日本空手道連盟得意形とし一度使った形は使えない。最低3つの形が必要。
 - 4)大戦表の左側は赤帯、右側は青帯を着用。第2ラウンド以降の演武の順番は電子形判定システムによってランダムに決定します。決勝戦・3位決定戦は赤帯側から先に演武する。
 - 5)同点の解決方法は(公財)全日本空手道連盟の「評価基準：電子システムによる同点の解決」に準じて行う。
- ※同点とは上位ラウンド進出に関わる時とメダルマッチの時に同点が出た場合。
※第一指定形・第二指定形及び得意形は空手道競技規定(JKF 2019年度初版)の「付録17:指定形リスト」並びに「付録18:全空連得意形リスト」から選択しなければならない。
- 6)団体競技は規定の選手数(3人)を満たさないと成立しない。
 - 7)団体競技において登録されたメンバーの枠の中で回戦毎の選手交替は出来る。
 - 8)団体競技において、「よ〜い、はじめ」「なあって」などの発声(合図)は行わない。
 - 9)団体形の3位決定戦・決勝戦は分解を行う。

VII. 引率

- 1)引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
- 2)引率責任者は選手のすべての行動に対して責任を持つこと。

VIII. 監督

- 1)監督は(公財)全日本空手道連盟会員登録者であること。
 - 2)監督は審判員を兼ねることはできない。
 - 3)監督はあらかじめ届け出された学校の指導者(学校長が認めた者)とし、原則1名とするが、競技日程の関係で男女あるいは選手が重複して出場し、同時進行になった場合に限り、運用として当該校の校長が認めた顧問・コーチが、その競技のみの臨時的監督を務めることができる。但し、事前に競技委員長に申し出る義務を有する。
 - 4)監督の服装は以下の通りとする。
- ※トラックスーツ、スーツの着用は大会日程によって決定し、事前に通知する。
- ・トラックスーツには学校名を入れることとし、入れる場所、大きさ、字体は問わない。また、華美なトラックスーツは避ける(スクールカラーは可)。
 - インターハイ時のみトラックスーツの上着は華美でない半袖ポロシャツでも構わない。
- ※半袖ポロシャツへの学校名記名は問わない。
※ハーフパンツのトラックスーツは禁止する。

- ・スーツはダークスーツとし、ネクタイは審判員とは異なるものを着用する。女性はスラックスでもスカートでもよく、ネクタイは着用してもしなくてもよい。
 - ・シューズの底については、体育館フロアーを傷つけないゴム製や布製のものとする。
- ※上記以外の服装の場合、監督には付けない。

IX. 健康管理

- 1) 競技中の疾病・障害等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。
(傷害保険の加入・大会医師の常駐)
- 2) 故障者については、監督の責任で出場を取り止めること。
- 3) 参加選手・役員は、健康保険証を持参すること。

X. その他の注意事項

- 1) 競技中に競技者からのタイムの要求はできない。全て主審または副審のアピールによる。
- 2) 競技者が定位置に戻るときは速やかに戻る。だらしない態度や行動はしないこと。
- 3) 競技者が定位置に立ったときは、完全に静止し主審の合図を待つこと。
- 4) 競技者がポイントを取ったとき、または勝ったときのオーバーアクションやガッツポーズを禁止する。(監督や待機選手も同様とする。)
- 5) 競技者が道衣の上に衣類を着用する場合はだらしない着方をせず、競技開始時や終了時には脱ぐこと。
- 6) 競技者が試合コート内で円陣を作り、氣勢を上げる等の示威行為を禁止する。
- 7) 競技者は、定位置のみならず試合コートへの出入り時にも「礼」をすること。

XI. 審判員心得及び確認事項

- 1) 公平・無私・正確を旨とすること。
- 2) 主審は競技中の主導権を持ち、スムーズな進行に心がける。